

## 地域のお便り



## 浜松市長の市政報告会ルポ!

去る6月16日、私の地元地域の公会堂に鈴木康友市長がお越し下さり、市政報告会が開催。大きな会場と違って距離感も近く、質疑応答も含め双方向型の報告会となりました。

限られた時間で市長が力説したのは、行財政改革の取組と防災対策、産業政策。特に、大合併をした平成17年以来、浜松市が抱えている課題(過疎、膨大なインフラ管理など)と向き合いながら行政運営していくためには、借金の抑制はもちろんのこと、資産経営への取組を強化する必要があると強く訴えました。また、本格施工が始まった遠州灘沿岸の防潮堤建設の今後の見通しについてや、浜松のアイデンティティである産業を支えていくための支援策についても分かりやすく解説。今後も、積極的に浜松市政の動向をつかみながら、県政での議会活動に生かしていきたいと思えます。



## ジェット口浜松貿易情報センターがオープン!

貿易・投資促進と開発途上国研究を通じて、日本経済・社会の発展に貢献しているジェット口が、4月1日、国内38カ所目となる貿易情報センターを浜松市内に開設されました。ここでは、県西部地域の8市町(浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、森町)を所管し、産業分野別の支援計画を検討した上で、各種情報提供、商談機会の提供、個別企業支援等の事業を行っていくとのこと。

ただ、海外ビジネス・海外投資となると、国内産業の空洞化が懸念されがちですが、国内還流システムを構築すれば、長期的には国内雇用は増えていくと、この日講演された伊丹敬之東京理科大学教授も力強く後押し。そのためにも、55カ国に73カ所もあるジェット口の海外事務所ネットワークをフル活用し、海外ビジネスの成功事例を一つ一つ積み上げて頂くことを期待します。



## 第6号の発行にあたり

浜松まつりも終わり、また暑いシーズンがやってきましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さて、去る6月16日をもって、県議会議員になり丸1年が経過致しました。この間、市議時代同様、ご指導ご支援下さった皆さまに深く感謝申し上げます。至らぬ点もあったかと思いますが、所属委員会や本会議での質問、さらには会派活動を通じて、この「山崎しんのすけ通信」のサブタイトルでもある「浜松市と静岡県を結ぶ」働きが、多少なりともできたと考えています。

今後は、個人として更なる精進を積むのはもちろんのこと、東京都議会や兵庫県議会の情けない姿を反面教師にし、会派としても議会としても、皆さまに信頼頂けるよう努めてまいります。



### 山崎真之輔プロフィール

- ◆ 32歳三児の父親
- ◆ 浜松北高等学校、名古屋大学法学部卒業
- ◆ 元衆議院議員 鈴木康友(現浜松市長)秘書
- ◆ 浜松市議会議員(2期6年間)
- ◆ 静岡県議会議員(1期目)
- ◆ 所属会派:ふじのくに県議団
- ◆ 所属委員会:文化観光委員会(副委員長)

## しんのすけ活動記録

2月21日~3月19日	県議会2月定例会
3月7日	浜松特別支援学校 卒業式
3月10日~13日	文教警察委員会
3月17日	県政報告会「早春のつどい」
3月18日	浜松市立東部中学校 卒業式
3月21日~6月15日	浜名湖花博2014
3月22日	東部協働センター完成記念式典
4月 4日	静岡文化芸術大学 入学式
4月 5日	浜松修学舎 入学式
4月 7日	浜松市立相生小学校 入学式
4月 7日	ジェット口浜松貿易情報センター 開所式
4月8日~16日	会派街頭県政報告会
4月20日	浜松地区メーデー
4月21日~27日	中国事情調査(杭州、大連、上海)
5月 3日~5日	浜松まつり
5月15日	県議会5月臨時会
5月20日	三方原学園 創立記念式典
5月22日~24日	原発・総合エネルギー議連視察(茨城、千葉)
6月 4日	富士山静岡空港開港5周年記念式典
6月12日	浜松篠原海岸津波対策施設等整備事業 安全祈願祭
6月13日	北川正恭氏 マニフェスト講演会

浜松市と静岡県を結ぶ!!若きカジュアル政治マガジン

静岡県議会議員

# 山崎しんのすけ 第6号 通信

平成26年7月発行

本気が違う!!



山崎しんのすけ事務所 | 浜松市中区領家1-11-21 TEL.053-461-1020 FAX.053-465-6982  
ホームページ→ <http://www.shin-sk.net/> 山崎しんのすけ 検索

## 富士山静岡空港開港5周年!

去る6月4日、開港5周年を迎えた富士山静岡空港のセレモニーに出席しました。開港前後に様々な紆余曲折がありましたが、航空会社や旅行関係団体、地元の方々や利用者の支えによって、何とか5年が経過。ただ、目標としている70万人というお客様の数に到達するには、まだまだ多くの改善と努力が必要です。毎年5億円もの税金を投入している現状は、早期に脱しなければなりません。(空港の現状と今後については、前号に詳しく記載しています。)

静岡県内には、道路や鉄道といった陸のネットワークが充実しているため、確かに空港の置かれている立場は厳しいものがありますが、一方で今後の観光需要やグローバルな展開を考えた時に、潜在能力は多分にあると思います。

これからの夏の観光シーズン。是非、富士山静岡空港をお使い頂ければ幸いです。



## 会派マニフェスト作成中



「地方議会って、何をやってるんだろう?」「本当に必要なんだろうか?」益々進む地方分権時代とは裏腹に、このような議会不要論は残念ながら根強く存在しています。その最たる原因は、議会の発信力の弱さや行政当局との馴れ合いですが、こうした事態を打開しようと、我が会派「ふじのくに県議団」が今取り組んでいるのが、会派マニフェストの作成です。

勉強会の初回には、日本政治界におけるマニフェストの生みの親、北川正恭氏にもお越し頂きました。マニフェストを通じて議会の存在意義を高め、民主政治を醸成させる。そのためにも、全国の先進事例を研究しながら自分達らしいマニフェストを作成していきたいと思えます。

完成時期は秋から冬にかけての予定。ぜひ、ご注目ください!